

キーワード	貧困・格差・子ども・学習支援		活動地域	広島県
事業名	子育て学力支援事業			
事業年度	平成25年度	助成金額	1,669千円	
団体名	特定非営利活動法人 みよし子育て・学び支援あすなる			
所在地	〒728-0006 広島県三次市島敷町36番7 TEL: 0824-55-6301			
団体HP	http://www.asunaro-juku.info/			

事業の背景

- ◆経済的事情で学習塾に行けない生活保護家庭やひとり親家庭の子どもたちは、授業についていけないまま高校受験を迎え、高校に進学できないというケースもあり、所得格差が学力格差を生んでいる現状があります。そうした「負の連鎖」を断ち切り、「逆境に負けず自ら進路を拓く力を身につけてほしい」という願いから団体を設立しました。
- ◆当団体が特に力をいれるのは、この学習支援の場が多くの方の協力で成り立っているため、ひとりひとりに「感謝」の心を持ち、「奉仕」することを身につけさせたいということです。そのため、地域貢献活動を通して、挨拶や生活マナー、感謝の気持ちなどを学ぶ心の教育にも取り組み、知育と徳育を両輪とする「知徳一体」の指導を進めています。

事業の概要

- ◆地域の中学生を対象に、奨学金受給資格である中学校内申9科目3.5以上の学力を目指し、学習支援を行う教室と、小学生の段階からの学力のつまずきを調べて、個別に指導を行う教室を週2回ずつ開講しました。そして、月に1度、支援教室の運営を支えてくれる多くの方への感謝の気持ちを自覚させるため、川原の清掃や、アユ餌場づくりなど地域への奉仕活動を行いました。
- ◆また子どもの進学や学習環境には、保護者の子育て観を高め、家庭における教育力を高める必要があることから、保護者への子育て講座を開催、地域の高齢者とともに小中学生が勉強や料理をするなど、学ぶ意欲を高めるための取り組みも行いました。
- ◆さらには、子どもたちの高校進学の実現するには、計画的に事業を進める必要があることから、学校や市の教育や福祉の担当者と定期的に在籍する子どもの状況についての情報や学力向上の対策などを共有する連絡会議を通して連携体制を作りました。

活動報告書
<クリック!>

ここに注目!

👉 学習支援とともに、子どもにとって安心できる居場所ができ、地域の役に立つという思いを実感できたことが、入塾後の継続率を伸ばすことにつながりました。在籍する中学校との連携の結果、学力指導を充実させ、あすなる卒塾生が全員高校進学することができ、不登校だった子どもも学校に通うといった変化もみられています。